

## PRESS RELEASE

1998年1月30日

### 「みなとみらい21-28街区」を落札

森ビル開発株式会社(東京都港区 社長 森 章)は、株式会社テーオーシー(東京都品川区 社長 大谷 卓男)と共同で、日本国有鉄道清算事業団により本日行われた「みなとみらい21-28街区」(敷地面積6,611㎡)の売却に関わる入札に参加した結果、これを落札し取得することになりました。

森ビル開発株式会社は、主に東京の都心部において、総合デベロッパーとしてオフィス、住宅、商業、ホテルなど、都市再開発事業を進めており、株式会社テーオーシーは、東京副都心において流通関連事業を中心に総合デベロッパーとして賃貸ビルを展開しております。このたび、相互の街づくりに対する考え方が一致し、以下の理由により共同して入札に参加致しました。

「28街区」は、桜木町駅前という優れた立地で、首都圏における業務核都市づくりの中核として発展を続ける「みなとみらい21地区」の玄関部としての役割を担う場所であり、その活性化に寄与したいと考えたこと。

当該地の立地性の良さから、弊2社の街づくりのノウハウをもってアメニティ豊かな商業施設を集積し、運営が行われれば、高い事業性が実現できると見込んだこと。横浜は、優れた立地条件と歴史的資産や地域特性を生かして、国際文化都市の実現を目指した街づくりが進められており、なかでも「みなとみらい21地区」は幹線道路、歩行者ネットワーク、共同溝、供給処理施設等の都市基盤が整備された21世紀の未来都市を創造する街づくりであり、これに参画したいと考えたこと。

今後、2社が均等に出資、共同して事業を進める予定です。なお、今回の入札は、日本国有鉄道清算事業団による「建物提案方式」のため、土地・建物の取得は建物の完成後となります。

計画の詳細は今後詰めて参りますが、商業施設を中心とした、延床面積約66,000㎡程度のビル(P.5 完成予想図参照)の建設を予定しております。業種としては、シネマコンプレックス、物販、飲食、アミューズメント、ショールーム、エステティックサロン、アスレチッククラブ等で、現在既にテナント入居の目処がほぼついております。

今後の事業スケジュールは、1999(平成11)年度の着工、2002(平成14)年度の完成を予定しております。

## 対象土地の概要

所在地   みなとみらい21 中央地区  
          街区番号 28   画地番号                   (P.3・4 位置図参照)  
          (神奈川県横浜市中区桜木町一丁目地先)

面積       6,611 m<sup>2</sup>  
地域地区   商業地域 防火地域  
建ぺい率   80%  
容積率     800%

## 株式会社テーオーシー概要

東京・五反田の総合流通センター「TOCビル」を核に、オフィス・商業・ホテル・展示場等の賃貸事業を展開し、また大崎駅前や浅草六区の都市再開発事業に参加し、企画から開発・運営までを一貫して行っております。

所在       東京都品川区西五反田 7-22-17  
設立       1926 (大正 15) 年 4 月 3 日  
資本金     11,669 百万円  
代表者     社長 大谷 卓男